

■第232号（通巻） 2019年4月13日発行

公益財団法人富山YMCA

〒930-0046 富山市堤町通り1-3-14

TEL: 076 (425) 9001

FAX: 076 (424) 6937

■URL: <http://www.ymcajapan.org/toyama/jp/>

■Email: tutumi.kyoyu@toyamaymca.org

■発行人 神保 勝己

2019年度富山YMCA基本聖句

「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」

（ローマの信徒への手紙 12章 15節）

2019年度がスタート致しました。富山YMCAは、4月より新しく神保勝己さんを総主事として迎え入れ、気持ちを新に歩んで参りたいと思います。前総主事の松田誠一さんの思いを受け継ぎ、「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣く」一人ひとりにしっかり寄り添えるYMCAの活動を今後も続けて参りたいと思います。よろしくお願い致します。



神保勝己総主事決意表明

（2019/3/31 富山YMCA 総主事就退任式より）

1990年に熊本YMCAに入職し、小中高、予備校生に学習、進路指導を12年間行い、いじめにあっている生徒、不登校など課題を抱えている子どもたちと出会いました。青少年の居場所としての重要な役割がYMCAにあることを実感したのです。この当時の私の想いを、富山YMCAではフリースクールとして展開し、全国でも会員数の少ない中高生に寄り添いながら、私がYMCAに入職した原点、富山に招かれた必然性を感じています。また、国際や、会員運動等を推進する部署で、平和、多文化共生等学びと体験の機会、ボランティア、行政との協働事業の大切さを学びました。ウェルネスセンター、専門学校及び学校事業等の責任も担いながら、青少年の一人ひとりの課題に向き合い、子どもたちや青少年の成長のためにどのように実践していくのか。その想いを持って働きを行ってきました。その後、総務、人事、財務など法人運営の責任を担いながら、公益法人移行、幼稚園の民間移譲なども経験させていただきました。

特に3年前の2016年4月に発生した熊本地震は、変え難い経験です。災害対策の責任を担い、神戸や東日本、新潟等震災対応を経験したスタッフはじめ全国から仲間が駆けつけ、支援物資を送っていただきました。全国のYMCA、ワイズ、関係NGO、教会との連携始め、国内外から温かい励ましや支援を得ました。明日も見えない極限状態で、スタッフも被災し、大きな判断、様々な課題が、毎日毎日増え続けていきました。まさに、2019年度の基本聖句「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」避難所や仮設住宅で生活する方々と共に寄り添うということを体験し、実感しました。

地域に必要とされるYMCAづくりを基盤となるチャイルドケアを中心に、ウェルネス、フリースクール、語学事業の発展に尽力したいと思います。

「変えられないもの、変えるべきもの」を見極めながら、『心を尽くし、知恵を尽くし、力を尽くして神を愛し、また隣人を自分のように愛する』、地域に愛される、笑顔のあふれるYMCAにするために現存の事業を強化しながら、新たなチャレンジをしていきたいと思っています。

2018 年度フリースクール卒業式

春の風が気持ちよかった3月20日(水)の午後、第19回目のYMCA フリースクール卒業式が駅前センターで行われました。

今年は7名の卒業生を、在校生、OB、講師、スタッフ、総勢30名で送り出しました。みんなが大好きだった今年の卒業生。小さい頃からYで育ったT君、Hちゃん、フィリピンで一緒に弾けた、でも普段はもの静かでほのぼのムードのAちゃん、Nちゃん、Kちゃんの三人娘。新しい子が入ってくるといつも真っ先に声をかけにしてくれたK君と、誰にでもあたたかく接してくれるCちゃん。個性豊かで時には手に負えないフリースクールの後輩達、自由気ままなスタッフ達にとって、いつも笑顔でやさしくて、まさに春の風のようなみんなが旅立っていくことがうれしくて、でも寂しくて、この日は会場中が涙涙でした。

今年のフリースクールのみんなは、本当に仲良しでした。グループ行動が苦手、集団が苦手、どちらかという一人でいたい、ほっておいてほしい。そんなフリースクールのメンバーが、バザーでも、チャリティクリスマスでも、キャンプでも、フィリピンスタディツアーでも、学童のボランティアでも、一丸となって同じ目標に向かって一つになることを楽しめたこの一年間。とても貴重な一年間でした！それはきっと卒業生をはじめとする今のフリースクールのメンバーが作ってくれた雰囲気があった

たかくてやさしいものだったから。誰一人疎外することなく深入りすることもなく、でもみんなと一緒にいられる、安心できる空間が今のフリースクールにはあります。

3回受験に失敗して、4度目で合格を決めたK君に贈った卒業証書『4度目の正直で賞』に対して、「この賞をもらいましたが、人生失敗しても、たとえ4度目も失敗しても、5度目も6度目も10度失敗しても、それで終わりではない！何度でも挑戦できるし立ち上がれる！」そう力強くみんなに言葉を残してくれて、本当にうれしく、また誇らしく思いました。

転んだ経験、失敗した経験のあるフリースクールの子ども達は、だからこそやさしいし、そこから立ち上がった経験があるから、とても強い！

そんなみんながこれから新しい世界でどんな大人になっていくか楽しみです。みなさんの前途をYMCA一同応援しています！ 上村 香野子(フリースクールチーフ)



トライアングル NO.1

神保 勝己 (富山YMCA 総主事)

「ケガの功名」

この4月より富山YMCAにて第12代総主事として拝命しました神保勝己です。どうぞよろしくお願い致します。コラムのタイトルに関しては、かなり悩みましたが、YMCAの根源と共生の意味を持つ「トライアングル」。合わせてよろしくお願い致します。3月31日に2期8年間働きをされていた松田誠一さんの退任と私の就任とを日本基督教団新庄教会坪内牧師に司式いただき、富山YMCA 総主事就退任式を70名近くの方々にお越しいただき開催することができました。多くの皆さんに感謝するとともに改めて期待の大きさ、責任の重さを痛感しました。

私は、南国熊本で生まれ育ち、初めての北陸でしかも単身での生活となり、不安も期待もあります。これまで熊本YMCAで様々な事業部や法人運営等を担ってきた経験を活かして、働きを行っていきたくと思っています。

3月20日に富山YMCAに初出勤し、スタッフと打ち合わせ等を行い、これからやるべきこと、何から進めていくか、様々な思いを巡らせていました。とにかく頑張るぞと気合を入れて、帰宅しようとした夜に、溝に落下し、ろっ骨を強打し、数本折ってしまいました。あまりの痛さに蹲って、情けないやら、こんな時になにをやっているのかと自己嫌悪です。松田さんに

病院に搬送いただいた富山YMCAの一日目でした。「あわてるな、冷静に、しっかりと考えていきなさい」と天よりいわれているのだと受け止め、荷物を運んでいただいたり、言葉かけをいただいたり、却って周りの人々の優しさに触れながら、はやる気持ちを抑えつつ、ゆっくりと考える時間を得て富山YMCAでの働きをスタートしました。地域に必要なとされるYMCAづくりを事業の基盤となるチャイルドケアを中心に、ウェルネス、フリースクール、語学事業のさらなる発展を行っていきけるように尽力したいと思っています。また、外国人や高齢者など富山YMCAとしてやるべき使命は何か？皆様方のお力添えをいただきながら、現場や地域の声を大切にしながら、柔軟に、事業運営を行っていきたくと思っています。

「変えられないもの、変えるべきもの」そのことをしっかり見極めながら、『心を尽くし、知恵を尽くし、力を尽くして神を愛し、また隣人を自分のように愛する』と隣人とは誰なのか？しっかりと意識をしながら、地域に愛される、笑顔のあふれるYMCAにしていきたいと思っています。富山YMCAのスタッフは、専門性も高くしっかりとした事業を行っていきたくしています。現存の事業を強化しながら、新たなチャレンジをしていきます。

「みつかる、つながる、よくなっていく」しっかりとした戦略を持って、富山YMCAづくりを行っていきたくと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

2018年度卒業リーダーおめでとう会報告

今春、大学を卒業するユースリーダーをお祝いする「卒業リーダーおめでとう会」が3/17(日)に開かれました。今年の卒業リーダー（あらやんリーダー・アルトリーダー・バクリーダー・もっちリーダー・もなこリーダー・しまごんリーダー・らふリーダー・みっこリーダー）は8名…。それぞれ活動期間が異なり、リーダー活動以外の個々の時間もあり、これまで8名全員が揃って活動することは中々難しかったのですが、最後の卒おめでとう会（略称）だけは、晴れて全員出席することができました。終始、泣いて笑っての卒おめでとう会でしたが、卒業リーダーからのメッセージでは、一人ひとりがこれまでのリーダー活動を振り返りつつ、しっかりと前を見据えた言葉に確かな成長と希望を感じることができました。

これから社会へと巣立って行く卒業リーダーたち…。彼らが身を置くそれぞれの場所で、少しずつ根を張り時には迷い立ち止まりながら、自分の信じる道を切り開いていけることを心から願っています。

中川 喬之（ウエルネス事業チーフ）



わいわい萩っ子



萩浦保育園 4・5月行事予定

4月

- 22日(月) イースター
- 23日(火) 5歳児 自然体験
- 25日(木) 子どもの日の集い
- 27日(土) 保育参観・保護者会 総会

5月

- 9日(土) 3、4、5歳児 遠足

次号はふなはしこども園です。お楽しみに！

「絵本タイムですよ〜♪」

支援センター「あっぷる」では毎週金曜日に「絵本タイム」をしています。絵本だけでなく、パネルシアターやペープサート、大型絵本などのお話を楽しむこともあり、「絵本タイムですよ〜♪一緒にいかがですか？」と声をかけると、今日は何の絵本かな？何をするのかな？と覗き込む子どもたち。はじめにお決まりの「りんごがころころ」の手遊びをすると、覚えている子は一緒に歌い、お母さん方も喜んで手遊びをしてくださいます。

季節や年齢に合わせた絵本を選ぶのも楽しみの一つで、「絵本が見たくて来ました。」「以前に読んでもらった絵本を、図書館で借りてきました。」と一言でくださると、私たち自身も「今日はどんなお話にしようかな〜」と、わくわくした気持ちになります。

先日は、「おはようクレヨン」のパネルシアターをしました。赤いクレヨンがぱっとトマトに変わると「あ！トマト！」と喜んだり、お皿に野菜とトーストが並ぶと、「わー！」と拍手をしたり、子どもたちの反応は様々でした。これからも親子で楽しむことができる「絵本タイム」にしていきたいと思えます。

若林 可菜恵（支援センター担当）

Wai Wai News Board

★国際協力募金報告★

募金合計 107,662 円

(4月1日現在)

以下の方々から募金をいただきました。国際協力募金(2018年度)へのご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。また、各センター設置の募金箱にも多くの募金をいただきました。重ねて感謝申し上げます。

■個人

松本皓惺、西田理桜、藤野敏信、筒口義裕、吉田凜香、大井優空、杉野美月、碓井太吉、藤谷和弥、亀谷謙大、亀谷慶次朗、中江奈々海、桶本育夢、東保ひより、余湖祐希乃、余湖祐月、大井巖、内山政子、山崎往夫(順不順、敬称略)

■企業・団体・グループ

萩浦保育園、ふなはし保育園、歌声健康わいわい、市民クリスマス実行委員会、フォトグラフィア金岡堤町センター、駅前センター、ふなはしユースセンターの募金箱に募金して下さったみなさん

総募金額や使用用途などは追って誌面でご報告させていただきます。ご協力本当にありがとうございます。

Y's さくらカフェリニューアル

この4月より駅前センター7FのY's さくらカフェがリニューアルを致します。これまでランチ営業は週に一度でしたが、2019年4月からは週2日(火曜、金曜)になっていきます。メニューは左上にございます。たくさんのご来店をお待ちしています。

ユースリーダーシップ募金のお願い

課題を抱えるユースの就労支援プログラムや、国際的な視野をもって国際・地域で活躍できるユースの育成を目的とした国内外でのスタディツアーなど、これからの社会を担う若者育成のプログラムを行っております。ユースリーダー育成へのご支援として募金を受け付けております。詳しくは、各センター・園の窓口でお尋ね下さい。

■4月の活動のご案内■

野外 タータ&アドベンチャー

4/21(日) 動物と触れ合おう! @稲葉山牧場
→詳細は担当(中川・田中)までお尋ねください。

ウェルネス

4/13(土) 新年度クラス スタート

語学

4/13(土) 新年度クラス スタート

フリースクール

4/15(月) 新年度クラス スタート

Y's さくらカフェ

◆4月ランチ定食メニュー(700円)

※ランチは毎週火曜日、金曜日

+200円で飲み物(ソフトドリンク)がつきます。

16日 パスタランチ(サラダ パン付き)

日替わり定食(豚のしょうが焼き
ごはん みそ汁 サラダ)

19日 パスタランチ(サラダ パン付き)

日替わり定食(鶏もも肉の照り焼き
ごはん みそ汁 サラダ)

23日 パスタランチ(サラダ パン付き)

日替わり定食(厚切りハムカツ
ごはん みそ汁 サラダ)

26日 パスタランチ(サラダ パン付き)

日替わり定食(焼き魚 ごはん
みそ汁 サラダ)

◆イングリッシュカフェ(木) 14:20~15:20

一般1,500円、会員1,200円

外国人講師と楽しい英会話をお楽しみください。

要予約:076-431-5588(駅前センター受付)

とんぼのつばやき (不定期)

富山に来て3度目の春。先日、引っ越しをした。以前は窓から立山連峰がよく見える場所で、富山のことが好きになれたステキな部屋だった。今度は窓から桜並木がよく見える場所。毎日部屋でお花見ができる。

「人生を変えるには住む場所を変えろ」なんて言葉もあるが、まさにいい日々が始まりそうな予感。ただその前に高く積まれまくっている段ボールの山を解体していかなければいけない。 とんぼ